

長久手市在宅医療・介護連携支援センター(やまびこ長久手) の2024年度実施報告

(1) 地域の医療・介護サービスの関係者へ連携に必要な情報の提供

- ・資料作成 「長久手市内医療機関のご案内2024年度版」 6月
「病院連携窓口一覧2024年度版」 7月
「市内薬剤師訪問サービス一覧2024年度版」 9月
「PT・OT・ST のいる訪問看護ステーション一覧2024年度版」 11月
- ・書式作成 「主治医意見書作成のための質問票」 11月
- ・アンケート調査 「長久手エリア ACP シート わたしの思いをつなぐシートの活用状況」 10月実施

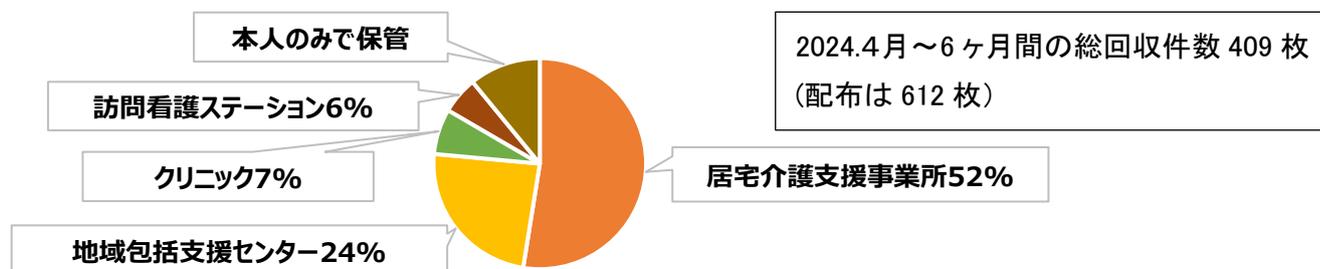
(2) 2024年度入退院支援部会 の運営 ～入退院前後の生活を円滑にする仕組みづくり～

- ・今年度の部会でやったこと 参加者:近隣9病院・3クリニック・地域包括・居宅・訪看等 毎回30名程度

第1回(7/5) 診療報酬と介護報酬改定について(主に入退院に関するもの)
地域の病院機能を理解する(福友病院・東名古屋病院・アガペクリニック)

第2回(11/1)「わたしの思いをつなぐシート」の活用状況と活用方法

2024年4月～市内ケアマネジャー・クリニックを中心に活用を開始。6か月経過で活用状況の確認



10月より愛知医科大学病院でも、入院患者さん全員に「わたしの思いをつなぐシート」が配布され、退院時・転院時にもその情報が引き継がれる取り組みが始まっている

第3回(3/7) 身寄りのない人の地域・病院の連携について

東名病院での身寄りのない方の事例を通して、身寄りのない方の課題となることを明確にし、必要な社会資源や地域でできることを話し合った

★入退院支援部会の様子

入退院に関わる多職種の意見交換を大事にしている、グループワークをメインに行っている



(3) 長久手市内看護職連携 への支援 ～切れ目のない看護を目指して～

①長久手市看護職連携 つなぐ会の開催 職域を越えた看護師のつながり 偶数月第3金曜に開催

参加者: 病院・訪問看護・市内地域包括支援センター・施設・クリニック・市役所等 毎回25名程度

第1回4/19 「能登半島地震の被災地からの学びの共有」

第2回6/21 「認知症の方への支援について」

第3回8/23 「医療と介護の報酬改定について」

第4回10/18 「呼吸困難に対する看護」

第5回12/20 「発災直後どう動くか ～自分たちの身を守る～」

第6回 2/21 「サービス利用につながらない方への支援」

★看護職連携つなぐ会の様子



②看護機能連携ネットワーク会議(愛知医大を中心とした近隣15病院の看護部長連携)との連携 年3回

7/8 日進南病院にて 10/7 青山病院にて

2/10 東名病院(会場は医大)では、やまびこの人生会議の出前講座を看護部長の皆さんに体験いただく

③看護機能連携実務検討会の世話人会に参加

実際に臨床で働く看護師の連携強化と地域の看護の質向上を目指す 看護職連携つなぐ会との連携

・第5回実務検討会 11/13(水)17:30～18:30 ハイブリッド開催 参加者188名

テーマ:意思決定支援(ACPについて) 講師 やまびこ長久手 佐光

「わたしの思いをつなぐシートの作成と活用について ～病院と地域との本人の思いの共有に向けて～」

・第6回実務検討会 12/11(水)17:30～18:30 ハイブリッド開催 参加者157名

テーマ:身体拘束最小化について 講師 福友病院認知症看護認定看護師 瀬瀬さん

「認知症の方に対するケア方法について」

★実務検討会の様子

つなぐ会メンバーや愛知医大職員は現地参加、連携病院は Zoom 参加が多かった



(4) 医療機関・介護従事者などへの相談支援

2024年4月～2025年3月末 相談件数 162件

・相談者: 1位ケアマネジャー 2位病院・訪問看護 4位医師 5位地域包括支援センター 6位市民

・相談内容: 1位電子@連絡帳 2位訪問診療できる医療機関 3位病院(入院・転院先) 4位 診療所・医師について

(5) 2024年度多職種連携推進・交流部会の運営

多職種の連携に関わる研修の企画・実施

今年度部会員 31名(愛知医大5名・陶生病院2名・地域包括4名・居宅15名・障がい事業所1名等)

部会は6回開催
★部会の様子



今年度は3つのテーマ

①人生会議(ACP)

人生100年これからゲームの市民向け体験会 長久手温泉とのコラボ企画

6/21(金)「ディーラーde 人生会議」 参加者12名

8/29(木)「人生100年時代を私らしく生きるための人生会議」 参加者27名

11/19(火)「人生100年時代を私らしく生きるための人生会議」 参加者26名



100歳の自分に
大切なことは何か
考えていきます

交流部会員が
各グループの進行役
として参加



②認知症

認知症に関する研修・集いの場開催への協力

・共生カフェ(毎月開催)



年3回の回想法
この日は
おはぎづくり

・カフェたちばな(奇数月の開催)



若年性認知症
当事者の方が
スヌーピー作りの
講師として参加

③日常の療養支援の場面に役立つ研修の開催

・第1回愛・ながくて夢ネット研修会 5/30(木) 参加者32名

「基礎から学ぼう! 電子@連絡帳」

夢ネットの機能や実際の使用方法:IIJ 山岸さん

患者情報共有ページを使った多職種間の活用事例:

ハートフルハウス居宅 神谷さん

夢ネット活用に関する意見交換 ゲスト:永井 Dr.

新年度に入ったタイミングでの開催で、
基礎から学ぶ研修にしました



・第2回愛・ながくて夢ネット研修会 8/21(水) 参加者40名

「エラーを体感してうっかりミスをなくそう！～暮らしを支える在宅での安全対策～」



講師：愛知医科大学看護学部地域・在宅看護学助教 伊藤寿英氏
人間の特性によるエラーのメカニズムを知り、ヒューマンエラーを体感したり、対処法を学んだ

参加者のコメントより

- ・エラーの要因がわかった
- ・うっかりミスを歳のせいにしていたが防げることがわかった



・第3回愛・ながくて夢ネット研修会 1/29(水) 参加者50名

「知ってナツク！ Part II 精神疾患と対応のコツ」 講師：精神科認定看護師 佐藤輔氏



参加者のコメントより

- ・疾患の特徴をとらえた対応が必要だとわかった
- ・統合失調症と認知症の違いがよくわかった



・「あのドクターとの交流会」 クリニックの待合室をお借りして行うドクターとの交流会

診療以外でお話できる機会ということで、ドクターの人となりがあると、多職種に好評をいただいています

第8回 9/27ゲスト 森下綾子 Dr.(あやこ長久手皮ふ科) 参加者18名 録画視聴 57回



長寿課からクリニックの案内

フットケアの
ミニ講義をして
いただきました



前列中央が森下 Dr

第9回 3/13ゲスト 長尾一寛 Dr.(ながお内科クリニック) 参加者16名 録画視聴中



長尾一寛 院長
長尾恵理子 副院長
初のご夫婦ゲスト！



それぞれのご専門分野を
詳しく教えて
いただきました



(6) 市民への普及啓発 今年度のテーマは「人生会議」

①出前講座 主な内容: 在宅医療と介護・エンディングノート・人生100年ゲーム体験会
計9回実施



明るく学ぶエンディングノート講座
まちセンカフェ、いぼくまサロン等に伺いました

②講演会の開催(長久手市文化の家 森のホールにて)

★東名古屋医師会会長久手支部主催講演会への協力

- ・長久手市の在宅ケアに関するシンポジウム 10/19(土) 参加者178名
テーマ「老いに備える」元気なうちからどんな準備が必要か、皆さんと考えました
- ・「あのドクターにあのお話を」 1/11(土) 参加者153名

長久手支部会員の3人と愛知医大の Dr.が専門分野の話題で講演しました。

★長久手市在宅医療・介護連携支援センター第7回市民公開講座 の開催 12/22(日)

「エンド・オブ・ライフケア ～わたしの大切な人と共に考える人生の選択～」



参加者273名



司会:
やまびこ長久手 佐光



開会の挨拶
永井 Dr. 佐藤 有美市長

第1部講演

元気なうちから自分の思いを考え・伝え・話し合うことの大切さを、3名の演者に伝えていただきました



「認知症のある方と共に考え、歩んだ日々」
百千鳥福祉会 竹田晴幸 氏



「ある方の人生を通して私が学んだこと」
長久手社協居宅 加藤和子 氏



「もしもの話をもっと身近に」
～やっときゃ良かった人生会議～
水野内科 水野智文 Dr.

「本人の思いに添った医療・ケアにつなぐためには」

わたしの思いをつなぐシートに書き込んだ、「わたしの思い」を支援者たちがどのようにつなぎどのように生かしているのか、専門職の皆さんにお話いただきました。



当日ご参加くださいました市民の皆さん、長久手市多職種連携推進・交流部会の皆さん
市民公開講座を支えてくださったすべての皆さんに心よりお礼申し上げます。

(7) 新たに始めた取り組み

「長久手市の防災について考える会」

いつかは必ず起きると言われている南海トラフ巨大地震に向けて、長久手市では、市役所の6つの関係課と愛知医大、医師会、薬剤師会、社協、介護・障がい福祉がつながることで、防災に関する様々な課題を明確にし、様々な備えができるのではないかと考え、この会を立ち上げました。毎回参加者25名程度
議事録は夢ネットでも職種に向けて公開しています

中心メンバー：市役所：福祉政策課・長寿課・福祉課
健康推進課・安心安全課・地域共生推進課
愛知医科大学病院・東名古屋医師会
瀬戸旭薬剤師会・長久手市社協
百千鳥福祉会・やまびこ長久手



- ・第1回7/30：この地域で災害時起こりうることを学ぶ・市役所各課の災害時の役割を理解する
- ・第2回11/11：近隣市町の取り組みを学ぶ・医療救護所と福祉避難所の現状の取り組みを知る
- ・第3回2/7：医療救護所と福祉避難所について被災地の事例から学ぶ

(8) こんな経験もしました

愛知医科大学看護学部での講師の依頼を受けました。1/15(水)

在宅看護論Ⅱ「地域包括ケアシステムにおける在宅看護の実際と課題」というカリキュラム

3年生97名の前で、「在宅医療・介護連携推進事業に従事している看護師から連携の実際を学ぶ」というお題で90分お話しする機会をいただきました。



2025年 3月
やまびこ長久手

